

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	神河町観光・宿泊施設（ホテルリラクシア）維持修繕事業	神河町	2,890,000	2,890,000	神河町 総事業費 3,389,303円
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	神河町観光・宿泊施設（ホテルモンテ・ローザ）維持修繕事業	神河町	1,645,000	1,645,000	神河町 総事業費 2,141,700円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	神河町観光・宿泊施設（ホテルリラクシア）維持修繕事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神河町				
交付金事業実施場所		神河町上小田地内				
交付金事業の概要		ホテルリラクシアの脱衣所の修繕、ホテル内の椅子の更新を実施し、利用者の利便性、満足度を高めることで、引き続き利用者の確保に努めます。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次神河町長期総合計画 前期基本計画（平成31年3月策定） 基本目標5 魅力と活力の産業を育てる 実現を目指す将来像 観光客に行ってみたいと思ってもらえるまち 観光・サービス業の充実したまち 目標： 該当宿泊施設は、平成10年と平成15年にオープンし、現在まで運営してきており宿泊施設自体や椅子等の備品においてホテルがオープンしてから23年と18年経過しており劣化してきている状況です。そのため、宿泊施設の維持修繕及び椅子、ベッドの更新を行い施設のイメージアップを図り使用者増に繋げる。				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由		令和3年度において修繕工事は完了するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和3年度	
	年間を通し、利用可能な状態を保つ	利用可能な期間を保った割合	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施する					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	更新設備数（椅子）	活動実績	脚	65		
		活動見込	脚	65		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	3,389,303			
交付金充当額	2,890,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,890,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
備品（椅子）購入		指名競争入札	株式会社 日興商会 （姫路市）	1,676,400 （うち本事業費1,463,676）
脱衣所設備修繕工事		指名競争入札	株式会社 長井土木 （神河町）	2,073,500 （うち本事業費1,925,627）
交付金事業の担当課室	神河町 ひと・まち・みらい課			
交付金事業の評価課室	神河町 ひと・まち・みらい課			

番号	事業名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	神河町観光・宿泊施設（ホテルモンテ・ローザ）維持修繕事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神河町				
交付金事業実施場所	神河町長谷地内					
交付金事業の概要	ホテルモンテ・ローザの高圧気中開閉器取替、ホテル内の寝具（ベッド）の更新を実施し、利用者の利便性、満足度を高めることで、引き続き利用者の確保に努めます。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次神河町長期総合計画 前期基本計画（平成31年3月策定） 基本目標5 魅力と活力の産業を育てる 実現を目指す将来像 観光客に行ってみたいと思ってもらえるまち 観光・サービス業の充実したまち 目標： 該当宿泊施設は、平成10年と平成15年にオープンし現在まで運営してきており宿泊施設自体や椅子等の備品においてホテルがオープンしてから23年と18年経過しており劣化してきている状況です。そのため、宿泊施設の維持修繕及び椅子、ベッドの更新を行い施設のイメージアップを図り使用者増に繋がります					
事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和3年度	
	年間を通し、利用可能な状態を保つ	利用可能な期間を保った割合	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業終了後、早期に評価を実施する					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	更新設備数（ベッド）	活動実績	台	10		
		活動見込	台	10		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	2,141,700			
交付金充当額	1,645,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,645,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
備品（ベッド）購入	指名競争入札	株式会社　くれよん（福崎町）	931,700	
高圧気中開閉器取替工事	指名競争入札	株式会社　村岡電気商会（神河町）	1,210,000	
交付金事業の担当課室	神河町　ひと・まち・みらい課			
交付金事業の評価課室	神河町　ひと・まち・みらい課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	町道本村・大川原線舗装修繕工事	神河町	8,000,000	8,000,000	神河町 総事業費 9,089,300円
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	町道峰山線舗装修繕工事	神河町	4,250,000	4,250,000	神河町 総事業費 4,800,400円
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	市道横住線路面修繕工事	宍粟市	6,057,000	6,057,000	宍粟市 総事業費 6,265,600円

4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	市道柏上1号線道路改良事業	朝来市	4,000,000	4,000,000	朝来市 総事業費 4,969,800円
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	市道伊由市場小西線道路改良事業	朝来市	4,000,000	4,000,000	朝来市 総事業費 4,479,200円
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等	あさご芸術の森美術館事業	朝来市	5,076,000	5,076,000	朝来市 総事業費 5,720,885円

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道本村・大川原線舗装修繕工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神河町			
交付金事業実施場所		神河町長谷地内			
交付金事業の概要		道路舗装修繕工事 L=220m A=1,560㎡ 町道本村・大川原線（第3種第5級）は川上地区及び砥峰高原へ通ずる重要な道路であるが、舗装路面が老朽化によりひび割れ等、破損箇所が多く見られ通行に支障をきたしているため、利用者が安全に通行できるよう舗装修繕工事を行う。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		（主要計画）第2次神河町長期総合計画 （目標）基本目標4 人が行き交い、出会うまちを創造する 2 道路・交通 実現を目指す将来像 ・外出できる手段があるまち ・交通の便がよいまち ・5つの谷が効率よく循環できるまち			
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度	
事業期間の設定理由		令和3年度において舗装修繕工事は完了するため			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標		成果指標		評価年度
	車両通行の安全性を向上した区間の割合	現状： 0% 目標： 23%	成果実績	%	23
			目標値	%	23
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	令和3年度において舗装修繕工事は完了するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	施工延長	活動実績	m	220		
		活動見込	m	220		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度		年度		年度	備考
総事業費	9,089,300					
交付金充当額	8,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	8,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
舗裝修繕工事		指名競争入札		不死原興業（神河町）		9,089,300
交付金事業の担当課室	神河町　ひと・まち・みらい課					
交付金事業の評価課室	神河町　ひと・まち・みらい課					

番号	事業名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道峰山線舗裝修繕工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神河町				
交付金事業実施場所		神河町上小田地内				
交付金事業の概要		道路舗裝修繕工事 L=110m A=890㎡ 町道峰山線（第3種第5級）は平成29年12月にオープンしたスキー場の効果もあり観光客が非常に増加している峰山高原へ通ずる重要な道路であるが、舗装路面が老朽化によりひび割れ等、破損箇所が多く見られ通行に支障をきたしているので、利用者が安全に通行できるよう舗裝修繕工事を行う。				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		（主要計画）第2次神河町長期総合計画 （目標）基本目標4 人が行き交い、出会うまちを創造する 2 道路・交通 実現を目指す将来像 ・外出できる手段があるまち ・交通の便がよいまち ・5つの谷が効率よく循環できるまち				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和3年度	
	車両通行の安全性を向上した区間の割合	現状：90% 目標：93%	成果実績	%	93	
			目標値	%	93	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	令和3年度において舗裝修繕工事は完了するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	施工延長	活動実績	m	110		
		活動見込	m	110		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	4,800,400			
交付金充当額	4,250,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,250,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
舗装修繕工事		指名競争入札	有限会社進和建设（神河町）	4,800,400
交付金事業の担当課室	神河町　ひと・まち・みらい課			
交付金事業の評価課室	神河町　ひと・まち・みらい課			

番号	事業名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道横住線路面修繕事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		兵庫県宍粟市	
交付金事業実施場所	兵庫県宍粟市一宮町草木		
交付金事業の概要	主要な生活道路である本市道は未舗装区間が多く安全な通行に支障をきたしているためコンクリート舗装等を行う。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画1 住み続けたい、住んでみたいまち 基本方針2 環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり 基本施策7 道路網・上下水道の整備・維持		
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	－		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和3年度	
	一連区間のうち、車両通行の安全性を向上した区間の増加	車両通行の安全性を向上した区間の割合 現状：85% 目標：89%	成果実績	%	89	
			目標値	%	89	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、速やかに評価を実施する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	舗装施工量	活動実績	m2	674		
		活動見込	m2	672		
		達成度	%	100.3		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		6,265,600				
交付金充当額		6,057,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		6,057,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
舗装		制限付一般競争入札		(有) 清水工業 (宍粟市)		6,265,600
交付金事業の担当課室	宍粟市建設部北部事務所 (一宮)					
交付金事業の評価課室	宍粟市建設部北部事務所 (一宮)					

番号	事業名	交付金事業の名称				
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道柏上1号線道路改良事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		朝来市				
交付金事業実施場所		朝来市生野町栃原				
交付金事業の概要		緊急車両の円滑な走行、地域生活環境の改善と利便性の向上を図るため、道路改良工事を行います。 道路改良工事 L＝240.0m、W＝5.0m				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		2 好きなまちでエコライフ《社会減抑制》 ～安全安心・健やか・暮らしやすいまちづくり～ (3)暮らしやすいまち 2-(3)-4 快適な生活基盤の整備 ②目標 【1】生活道路等の整備 ◆交通の利便性の向上と安全・安心な道路交通網の確保を図ります。				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和3年度	
	一連区間のうち、緊急車両等通行可能な幅員を確保した区間の増加	一連区間のうち、緊急車両等通行可能な幅員を確保した区間の割合 現状：87% 目標：100%	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	施行延長	活動実績	m	240		
		活動見込	m	240		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等		令和 3 年度	年度	年度	備考
総事業費		4, 969, 800			
交付金充当額		4, 000, 000			
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		4, 000, 000			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
道路改良工事		一般競争入札		田辺電機（株）（朝来市）	4, 969, 800
交付金事業の担当課室	朝来市都市整備部建設課				
交付金事業の評価課室	朝来市市長公室財務課				

番号	事業名	交付金事業の名称			
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道伊由市場小西線道路改良事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		朝来市			
交付金事業実施場所		朝来市伊由市場			
交付金事業の概要		沿線に避難所があり災害等有事の際の避難経路としての道路機能の改善、地域生活環境の改善と利便性の向上を図るため、道路改良工事を行います。 (道路改良工事 令和3年度概要 L=35m、W=5.0m) (全体延長115m)			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		2 好きなまちでエコライフ《社会減抑制》 ～安全安心・健やか・暮らしやすいまちづくり～ (3)暮らしやすいまち 2-(3)-4 快適な生活基盤の整備 ②目標 【1】生活道路等の整備 ◆交通の利便性の向上と安全・安心な道路交通網の確保を図ります。			
事業開始年度		令和3年度		事業終了(予定)年度 令和3年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和3年度
	一連区間のうち、緊急車両等通行可能な幅員を確保した区間の増加	一連区間のうち、緊急車両等通行可能な幅員を確保した区間の割合 現状：0% 目標：30%	成果実績	%	30
			目標値	%	30
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	事業完了後、早期に評価を実施				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	施行延長	活動実績	m	35		
		活動見込	m	35		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考	
総事業費	4,479,200					
交付金充当額	4,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改良工事		一般競争入札		新建築工房（有）（朝来市）		4,479,200
交付金事業の担当課室	朝来市都市整備部建設課					
交付金事業の評価課室	朝来市市長公室財務課					

番号	事業名	交付金事業の名称				
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	あさご芸術の森美術館事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		朝来市				
交付金事業実施場所		朝来市多々良木				
交付金事業の概要		地域・世代を超えた交流など本市の活性化を図るため、あさご芸術の森美術館の維持管理を行います。 特に、芸術文化の発展に資するための施設の電気代・通信費・上下水道等8ヶ月分及び、施設修繕費や設備保守点検などの維持運営一式を実施します。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		2 好きなまちでエコライフ《社会減抑制》 ～安全安心・健やか・暮らしやすいまちづくり～ (2)健やかなまち 2-(2)-2 豊かな心を育む文化芸術の振興 ②目標 【1】芸術文化活動の推進 ◆芸術文化に触れる機会を提供し、質の高い市民生活の実現を図ります。				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和4年度	
	芸術文化に触れる機 会の提供	美術館年間 入館者数 目標 14,000人	成果実績	人	12,587	
			目標値	人	14,000	
			達成度	%	89.9	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	美術館開館日数	活動実績	日	230		
		活動見込	日	250		
		達成度	%	92		

交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考
総事業費	5,720,885			
交付金充当額	5,076,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,076,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
美術パンフレット印刷費	随意契約(少額)	(有)スタジオゲイル(朝来市)	112,200	
美術館ギャラリー壁面修繕	随意契約(少額)	やまき塗装(朝来市)	273,900	
照明器具修繕	随意契約(少額)	(有)安達ミシン電器(朝来市)	258,500	
電気料金	指名競争入札	関西電力(株)(大阪市)	1,733,970	
水道使用料	随意契約(特命)	朝来市公営企業管理者	38,200	
電話料金	随意契約(特命)	西日本電信電話(株)(神戸市)	71,645	
空調設備保守点検	随意契約(特命)	(株)清水総合設備(尼崎市)	616,000	
下水道料金	随意契約(特命)	朝来市公営企業管理者	29,760	
指導謝礼	随意契約(特命)	坂本収ほか4名	242,240	
指導者旅費	随意契約(特命)	坂本収ほか4名	147,000	
会場看板等作成費	随意契約(少額)	やまき塗装(朝来市)	92,400	
チラシ印刷費	随意契約(少額)	(有)スタジオゲイル(朝来市)	146,300	
チラシ印刷費	随意契約(少額)	(有)スタジオゲイル(朝来市)	221,100	
新聞折込代	随意契約(特命)	(有)豊岡折込センター(豊岡市)	32,670	
展示撤去業務等委託料	随意契約(特命)	(株)水木プロダクション(東京都調布市)	1,705,000	
計			5,720,885	
交付金事業の担当課室	朝来市まちづくり協働部芸術文化課			
交付金事業の評価課室	朝来市市長公室財務課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	栃本地区水路補修事業	豊岡市	4,400,000	4,400,000	豊岡市 総事業費 4,408,800円
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道横行落久保青田線 道路側溝整備事業	養父市	4,400,000	4,400,000	養父市 総事業費 4,699,200円
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防施設整備事業	香美町	4,400,000	4,400,000	香美町 総事業費 6,081,928円

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	栃本地区水路補修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		豊岡市	
交付金事業実施場所	豊岡市日高町栃本		
交付金事業の概要	多用途に地元住民に利用され親しまれている用水路の補修を行うことで、無駄のない自然水利の有効活用や、補修に係る地元住民の負担軽減を目指します。 【本年度事業量】 栃本地区水路補修工事 L=255m		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	1. 豊岡市基本構想の長期目標・・・「命への共感に満ちたまち」 2. 豊岡市基本構想の戦略目的・・・「小さな世界都市 Local&Global City」 3. 基本構想における戦略体系 主要手段・・・自然との共生が徹底されている 具体的手段（1）・・・災害に備え、地域の防災力が高まっている 取組方針（1）・・・災害に備えた行動や訓練が実践されている 具体的手段（2）・・・自然と折り合う暮らしがまちに根付いている 取組方針（2）・・・持続可能な地域資源の利用が促進されている 上記の基本構想に従い、豊岡市日高町において、災害への備え、地域資源の利用を促進し、「ローカルであること、地域固有であること」の魅力を高めたまちの実現を図ります。 【課題】 ・本水路はコンクリートではあるが、老朽化に加え名色ダムの緊急放流による水量変化の繰り返しにより、コンクリートの剥離、ひび割れなどが発生し、随所で漏水が起こり、地元住民はモルタル等による補修を毎年実施し、維持管理に苦慮しています。 【目標】 ・水路の補修を行うことにより、水路の機能回復が図れ、防火水槽への補給、農業用水、生活用水としての利便性が高まり、維持管理の負担軽減も見込まれます。		
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和３年度	
	水路の機能回復が図れ、維持管理の負担が軽減された区間の増加	本地区内水路において、修繕が必要な区間のうち、補修工事を実施し機能回復を図れた区間の割合 現状：53%	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業完了及び実績報告後、すみやかに評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	水路補修工事L=255m（うち、実延長「表面被覆工等L=190m」）					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和３年度	年度	年度
	施工延長	活動実績	m	255		
		活動見込	m	255		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和３年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,408,800					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額		
水路補修		指名競争入札	(有)アスカ（豊岡市）	4,408,800		
交付金事業の担当課室	豊岡市日高振興局地域振興課					
交付金事業の評価課室	豊岡市日高振興局地域振興課					

番号	事業名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道横行落久保青田線道路側溝整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		養父市			
交付金事業実施場所	養父市大屋町横行地内				
交付金事業の概要	排水構造物工 L=170m				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	養父市総合計画 5 本柱に掲げている項目 ・「赤ちゃんからお年寄りまで、安心して暮らせるまち」 【目標】 生活道路である市道横行落久保青田線において道路側溝整備を実施することにより安全性を向上させる。				
事業開始年度	令和 3 年度		事業終了（予定）年度		令和 3 年度
事業期間の設定理由	-				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和 3 年度
	安全に排水できる道路の確保	市道横行落久保青田線において、道路側溝対策が必要な区間のうち、排水性を向上した区間の割合 現況：65% 目標：85%	成果実績	%	85
			目標値	%	85
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	単年度で本事業が完了するため、翌年度速やかに評価を実施する。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	道路側溝整備延長	活動実績	m	170		
		活動見込	m	170		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度		年度	備考	
総事業費	4,699,200					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額	
道路側溝整備事業		条件付き一般競争入札		宏成建設（養父市）	4,699,200	
交付金事業の担当課室	養父市まち整備部建設課					
交付金事業の評価課室	養父市まち整備部建設課					

番号	事業名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防施設整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		香美町	
交付金事業実施場所	香美町村岡区村岡及び小代区忠宮 地内		
交付金事業の概要	消防指揮車 1 台及び小型動力ポンプ 1 台の更新。 香美町は、香美町総合計画に基づく災害に強いまちづくりの推進に向け、地域の自主防災力・消防力の向上に取り組んでおり、香美町消防委員会の諮問により策定された消防車両等更新計画による消防車両等の計画的な更新を行うため、電源立地地域対策事業補助金を活用しています。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	○事業に関係する主要政策・施策 第 2 次香美町総合計画（平成28年度～令和 7 年度） 基本方針 4 みんなで創る魅力あるまち 1 災害に強いまち 2 消防防災の推進 2）消防防災体制の充実（一部抜粋） 消防車両の更新や資機材の充実を進めるとともに、消防団員数を確保するために団員の活動環境の整備を進めます。 ○目標 適切な消防車両等の管理による消防活動の確保 （令和 3 年度：活動期間の割合 年間100%） ※消防車両等更新計画（H27～R17）に基づく更新設備数 計画期間中の総数：小型動力ポンプ71台、消防車両55台 今年度事業による更新台数：消防指揮車 1 台、小型動力ポンプ 1 台		
事業開始年度	令和 3 年度	事業終了（予定）年度	令和 3 年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和3年度
	適切な車両管理による消防活動の確保（車両更新時～年度末の期間において適切な消防活動態勢を維持します。）	消防活動の確保が図れた期間の割合（車両更新時～年度末まで）	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	単年度事業であるため、事業完了日から3か月以内に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	更新台数	活動実績	台	2		
		活動見込	台	2		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費		6,081,928				
交付金充当額		4,400,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,400,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
香美町消防団村岡支団 消防指揮車購入		指名競争入札		㈱伊藤梅商店（香美町）		4,339,418 （うち本事業費4,321,928）
可搬式小型動力ポンプ購入		指名競争入札		㈱吉谷機械製作所 兵庫営業所（豊岡市）		1,760,000円
交付金事業の担当課室		香美町防災安全課				
交付金事業の評価課室		香美町財政課				